

第7回自然観察会「冬の野鳥を観察しよう」 報告

令和8年1月22日

- 1 日 時 令和8年1月17日(土) 8時15分～11時30分
- 2 場 所 螢田駅付近の住宅地～酒匂川水系狩川下流域（しらさぎ会館付近）
- 3 講 師 初瀬川孝夫（元酒匂中学校教頭） 垂水 宏昌（矢作小学校教諭）
 村岡 俊明（白鷗中学校総括教諭） 谷 圭司（元千代中学校教員）
 西垣 亮（国府津中学校総括教諭）
 高橋 由季（酒匂川水系のメダカと生息地を守る会） —敬称略—

4 参加者 内訳

学年	～小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	保護者	教職員	講 師	OB	研究所	合 計
申込者	0	2	0	1	2	2	2	4	0	6	0	3	22
欠席者	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
参加者	0	2	0	0	1	2	2	4	0	6	0	3	20

（教育研究所：中野・中島・高松）

5 内 容 酒匂川水系のカモを中心にした野鳥の観察

6 日 程

打ち合わせ	8時15分～8時30分	講師、スタッフ打ち合わせ
参加者集合	8時30分	小田急線螢田駅前
観 察	8時40分～11時00分	螢田駅～狩川橋～しらさぎ会館
解 説	11時00分～11時15分	しらさぎ会館
参加者解散	11時15分	しらさぎ会館
反 省	11時15分～11時30分	講師、スタッフ反省

7 成果・反省等

(1)観察の状況

◇風もなく、陽射しが暖かい穏やかな冬晴れとなり、野鳥観察には絶好の天候でした。今回は、「冬の野鳥を観察しよう」というテーマで、螢田駅から住宅街を抜け、狩川左岸～右岸を酒匂川との合流地点まで、野鳥の鳴き声や生息の特徴などを観察しながら歩きました。田畑が減少し、宅地化が進んでいる地域ですが、酒匂川水系に生息する野鳥を住宅街でも観察することができました。

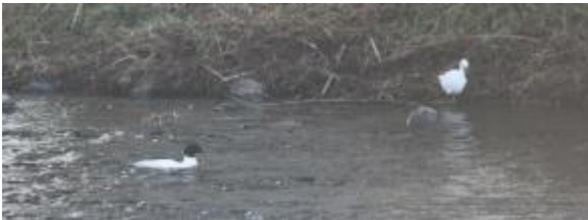


観察することができました。

◇野鳥の種類を知るには、羽根の色や動きを観察することが大事だそうです。羽根の色がわからなくても、飛び方や止まり方でも種類がわかるそうです。講師の先生方が、名前以外にも、大きさ、形、羽根の色、鳴き方、エサの取り方、飛び方などを詳しく説明してくださいだったので、とても興味深く、初心者でも楽しく観察することができました。

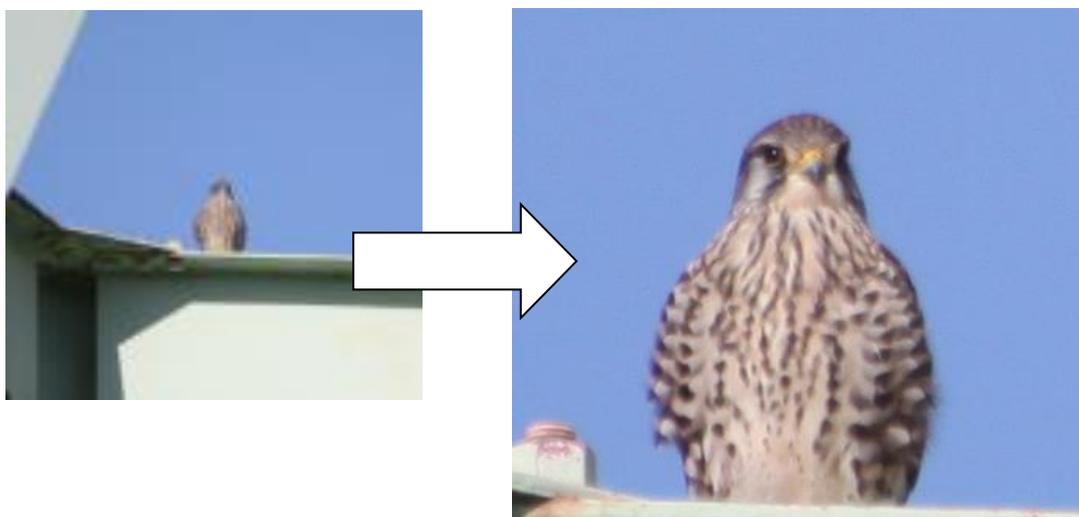
◇小田原厚木道路より上流の狩川左岸では、高い所を飛ぶカワウ、潜るのが得意なカワアイサの他、ダイサギ、アオサギ、オオバンなどが観察できました。カワセミは、鳴き声を聞くことができたり、飛んでいる姿は少し見ることはできましたが、青と橙の鮮やかな羽根の色をじっくりと観察することはできませんでした。

ちなみに、羽根が白いサギのことをよくシラサギと呼んでいますが、ほぼ全身が白いサギ類を総称してシラサギというそうで、シラサギという名前の鳥はいないのだそうです。



◇小田急線と小田原厚木道路に挟まれた狩川右岸では、ホオジロ、モズ、イカルチドリ、イソシギ、シジュウカラ、ジョウビタキ、ウグイス（鳴き声のみ）等を観察することができました。ウグイスは、冬場は“チャチャ”という鳴き声で、家の近くでも観察することができるそうです。また、モズは、鳴き真似がうまいことから漢字で「百舌」と書くのだそうです。

◇扇町しらさぎ広場付近では、鉄橋に止まっているチョウゲンボウ（ハヤブサの仲間）を見つけました。チョウゲンボウが飛び立つと、橋に止まっていたハトが一斉に逃げ出し、鳥の力関係を目の当たりにしました。



◇最後に、しらさぎ会館で観察のまとめを行いました。観察できた野鳥を「小田原の自然」で確認し、チェックリストに記入していきました。本日は風もなく、暖かく、良い天気、数多くの鳥をじっくりと観察することができました。



観察された鳥類

2026.1.17

2026.1.17

1	カイツブリ	18	ハクセキレイ
2	カワウ	19	タヒバリ
3	アオサギ	21	ヒヨドリ
4	ダイサギ	22	モズ
5	コサギ	23	ジョウビタキ
6	トビ	24	イソヒヨドリ
7	チョウゲンボウ	25	ツグミ
8	コガモ	26	ウグイス
9	マガモ	27	メジロ
10	カワアイサ	28	ホオジロ
11	オオバン	29	アオジ
12	イソシギ	30	カワラヒワ
13	ユリカモメ	31	スズメ
14	キジバト	32	ムクドリ
15	ヒメアマツバメ	33	ハシボソガラス
16	カワセミ	34	ハシブトガラス
17	キセキレイ		ドバト

以上 34種類+ドバト

(元酒匂中学校教頭 初瀬川孝夫先生による)

8 参加者の感想

<小学生>

- ・いろいろな野鳥や自然をみて、心が癒されました。
- ・いろいろな鳥を見させていただき、ありがとうございました。オオサギとコサギの足の色の違いや、同じ鳥に見えても違う鳥なのかがわからなかったりしました。セキレイ科がたくさんいたのが覚えています。ミサゴやハヤブサもいつか見てみたいです。いろいろな種類の鳥がいるんだなと思いました。

<中学生>

- ・たくさんの鳥を実際に見ることができて楽しかった。
- ・私の感想として、まずとても楽しく充実した観察会でした。なぜかと言うと初めて見る鳥や、見たことがある鳥を詳しく見たり、鳥以外にもいろいろな植物を知ってとても充実して いました。そして、先ほども言ったように鳥の生態を詳しく知れました。最後に鳥をたくさん見られてとても楽しかったです。次の会も行きたいです。

- ・チョウゲンボウを初めて見ましたし、カワセミを何度も見られたので、とても嬉しかったです。また見られたらいいなあと思いました。
- ・今回で参加できるのは最後なんで楽しみました。次からは高校生も **OK** にしてください。
- ・最後の参加となったが、チョウゲンボウや様々な鳥を見られてよかったと思った。

<保護者>

- ・初めて耳にする他の鳥にも出会えて幸運でした。鉄塔に止まっているチョウゲンボウをゆっくり観察できて説明を聞けて、この観察会に参加してよかったと思います。本当にありがとうございました。
- ・よく見るサギでも、いろいろな種類がいたことを初めて知りました。今日初めて見た鳥もたくさんいましたが、中でも一番かわいかったのがチョウゲンボウだったので、また見にお散歩に行きたいと思います。貴重な体験ありがとうございました。
- ・チョウゲンボウが近くで見られてよかった。カワセミが魚を取ろうとする様子が近くで見られた。川側の春の植物もきれいでした。小田原市は自然がたくさんあってよいです。9年間子供が大変お世話になりました。
- ・身近な場所で様々な野鳥を見ることができると子供たちに知ってもらえる良い機会です。とても楽しめました。

